

精神症状

巣症状_1

※巣：身体の局所のこと（用例：病巣）

失語：後天的な脳の限局病巣に由来する言語の表出と了解の障害

* 運動失語（Brocaブローカ失語）

優位半球前頭葉障害、言語理解可能、自発言語不可

* 感覚失語（Wernickeウェルニッケ失語）

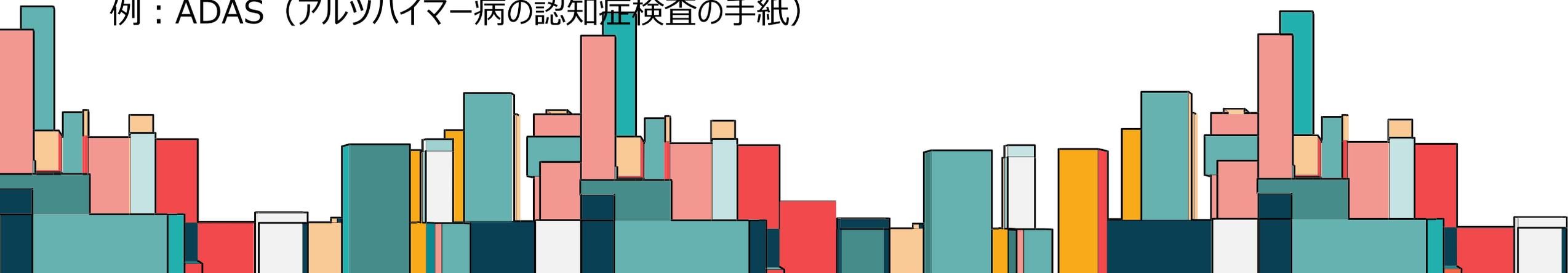
優位半球側頭葉障害、言語理解不可、自発言語可能（多弁で理解困難）

失認：大脳の限局性病変に由来する、熟知しているはずの感覚像を認識する能力の障害

→「良く知っているはずのことが分からない」相貌失認 道具失認

失行：一定の目的運動が正しく遂行できない状態

例：ADAS（アルツハイマー病の認知症検査の手紙）



精神症状

巣症状_2

前頭葉症候群

* 前頭前野の機能：反応の抑制、計画的な意思決定、行動の制御、適応の最適化、未来志向的思考
自発性低下、性格変化（モリアニフザケ症）、Broca失語（Pick病、脳腫瘍、脳血管障害）

側頭葉症候群

記憶障害（海馬の障害／萎縮）、性格変化（粘着性、爆発性）、Wernicke失語（FTLD前頭側頭葉型認知症、脳腫瘍、脳炎）

* 側頭葉てんかん：側頭葉に焦点をもち、精神運動発作ともいう（幻聴、幻味、幻臭、夢幻様体験）

頭頂葉症候群

知覚障害、失行・失認・失語（アルツハイマー病は全般的に萎縮する、Gerstmannゲルストマン症候群）

* Gerstmann（ゲルストマン症候群）症候群：手指失認、左右障害、失書・失読・失算

後頭葉症候群

視覚障害、幻視

